



2025年4月15日

各 位

会 社 名 UNBANKED株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 哲也
(コード：8746 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 七條 利明
電話番号 03-6456-2670 (代表)

(開示事項の経過) 金の価格と連動する暗号資産のローンチに関するお知らせ

2024年12月24日付の開示「(開示事項の経過) 金の価格と連動する暗号資産のローンチ延期に関するお知らせ」にて、ローンチ時期を未定としておりましたが、この度、各種課題をクリアし、テスト環境においてすべての取引が問題なく処理されていることが確認できたことから、カルダノブロックチェーン上で金の価格と連動する暗号資産「Kinka (ティッカーシンボル：XNK)」を初期発行することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ローンチの内容について

2025年4月21日までに、既存のイーサリアムブロックチェーン上で発行しているXNK（発行総量：482XNK）のうち、167XNK（50万米ドル相当、1XNK=3,000米ドルで計算）をBurn（焼却）する予定です。焼却後の状況は以下のウェブサイトでご確認いただけます。

<https://etherscan.io/token/0x722a89f1b925fe41883978219c2176aecc7d6699>

そして、同じく2025年4月21日までに、カルダノブロックチェーン上でXNK（以下、「カルダノXNK」といいます。）を167XNK、Mint（発行）する予定です。発行後の状況は、以下のウェブサイトでご確認いただけます。

<https://cardanoscan.io/>

また、現在開催中のイベント「Tokyo Web3 Week 2025」（4月13日～4月19日）において、4月16日18時からサイドイベントとして「EMURGO & Taisu Ventures 主催：RWA トークン化と金融の未来」が開催され、その中で、カルダノXNKの開発者である「EMURGO FINTECH INC.」（以下、「エマーゴ社」といいます。）から、カルダノXNKについても紹介される予定です。

<https://web3.teamz.co.jp/tokyo-web3-week-2025>

今回のカルダノXNKのローンチに際し、エマーゴ社のグループCEOである児玉健氏は、次のように述べています。

「エマーゴは、トークン化されたRWA（Real World Asset、現実世界に存在する資産や権利等）が金融サービスの未来であると強く信じており、金をカルダノブロックチェーン上でトークン化できたことは、現実世界の資産とブロックチェーンを繋ぐという私たちのコミットメントと能力を強調するものです。必要な技術インフラを提供することで、金などの伝統的な資産をデジタル資産に変換し、流動性とより多くの商業機会を創出できることを大変嬉しく思います。」

2. 今後の予定について

カルダノXNKは、当初の予定通り、取引のペア（販売対価）としてUSDA（カルダノブロックチェーン上で Anzens 社が発行した米ドル連動型のステーブルコイン）を設定いたしますが、海外市場向けのマーケティング活動によるカルダノXNKの認知度向上、マーケットメイカーの選定、カルダノエコシステム（経済圏）内の各種サービス提供パートナーとの提携が完了次第、販売を開始する予定です。今後の進捗状況において開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上